

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.11

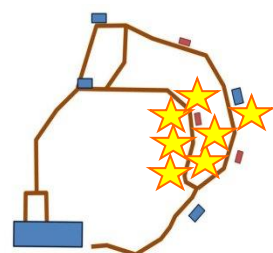
今のおすすめは ノハナショウブ です



← 約 15 cm →

一周約 1km

所要時間30~40分



初夏の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 赤紫色の花です

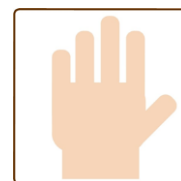
★☆☆☆☆ アヤメ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



高 (50~60cm程度)



手のひらくらい

【漢字: 野花菖蒲】

花びらは赤紫色で、花の中央に黄色のスジが入り、緑の湿原に映える美しく情緒溢れる花です。同じアヤメ科のカキツバタは水辺に生育しますが、ノハナショウブは水辺と陸地の間の半乾燥地を好みます。

チシマアザミ キク科 咲いています



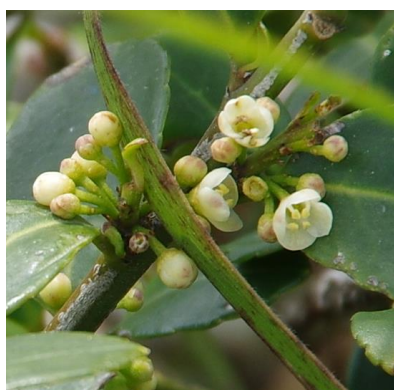
1~2mの高さの細い茎の上に、紅紫色の花を下向きに付けます。木道ではエゾノサワアザミも見られますが、チシマアザミの葉は釣鐘型で、切れ込みが小さいです。

モウセンゴケ モウセンゴケ科 咲いています



食虫植物で、葉の粘毛からキラキラした朝露のような粘液を出して虫をつかまえ、溶かして養分としますが、とても小さな可愛い花をつけます。絶滅危惧II類(VU)です。

ハイイヌツゲ モチノキ科 咲いています



本州の生垣によく使われているイヌツゲの仲間、這うように生えることから名づけられました。湿原などに生え、雌雄異株の低木にとっても小さな花を咲かせます。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-82-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook もみてね!